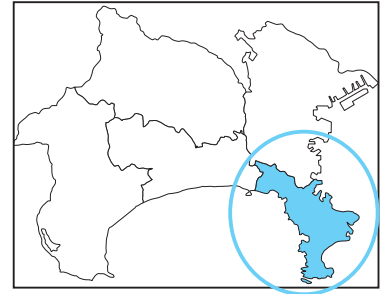


三浦半島地域圏における主な取組み

首都圏における貴重なみどりと三方に広がる海、豊かな歴史的文化遺産、美しい景観など三浦半島がもつ地域資源を保全し、これを活用することにより、うるおいをもって快適にらせるようにするとともに、首都圏や海外からも多くの人々が訪れ、楽しめる「公園」のような魅力と活力にあふれる地域づくりに取り組んでいます。



主な取組み

1 人との交流を促し、自然や歴史などの資源を生かす地域づくり

都市計画道路久里浜田浦線の部分供用をはじめ、三浦縦貫道路Ⅱ期や大船立体の整備や横浜横須賀道路の整備を促進したほか、東京湾口道路の実現に向けて、地域連携をテーマとした調査検討を実施しました。

良好な景観形成とまちなみづくりのため、相模湾沿岸地域で地域の魅力を再発見する「まちあるき」などのイベントを実施したほか、葉山港の緑道再整備を行いました。

「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録を推進するため、県・横浜市・鎌倉市・逗子市世界遺産登録推進委員会の設置や登録候補遺産の整備事業などを行いました。



登録候補遺産・朝夷奈切通

2 新たな産業集積の促進と地域に根づいた産業の振興

地域の中小企業の課題解決に向けた支援強化のための、経営と技術の相談窓口の設置を検討したほか、横須賀三浦地域産業振興協議会を中心に、創業フォーラムin横須賀をはじめ、産学公連携推進フォーラム、受発注商談会などを実施しました。

環境と調和し地域特性を生かした産業の振興として、三崎水産加工品など地域産業の振興に向けたセミナーなどを開催したほか、三戸小網代地区のほ場（*1）や県営三崎漁港などの整備、アマモ場の造成を実施しました。



ほ場整備・三戸小網代地区

3 自然災害への備えや基地対策の促進による安全・安心の確保

河川や海岸の防災対策のため、葉山海岸の離岸堤の整備、葉山港の港湾施設の補修、田越川の護岸整備などを行いました。また、地震や豪雨などによる土砂災害対策のため、平作4丁目地すべり防止施設や極楽寺2丁目F地区などの急傾斜地崩壊防止施設の整備を進めました。

基地対策の推進として、横須賀基地防犯連絡会議を実施し、米軍人による事件・事故の再発防止に取り組んだほか、横須賀市と日米両国政府による原子力防災訓練に参加しました。



急傾斜地崩壊防止施設・極楽寺2丁目F地区

4 特色ある自然の保全と良好な生活環境の整備

みどりとうみの保全と活用のため、三浦半島国営公園(仮称)の誘致活動を推進したほか、横須賀海岸などの養浜（*2）を実施しました。

良好な生活環境の整備のため、各市町の公共下水道の整備を支援したほか、防除実施計画に基づき、アライグマの捕獲、被害予防対策などを実施しました。



養浜・横須賀海岸秋谷

*1 ほ場の整備

小さくて不整形な農地の大区画化や、農道、用排水路などの総合的な整備と合わせて、分散している農地を集約化することにより、農業生産性の向上を図る事業です。

*2 養浜

海岸に人工的に砂を供給して、海浜の回復と維持を図ることです。

地域圏の課題と今後の対応方向

地理的な特性から交通アクセスに課題があるため、道路網の整備を進め、地域内外の交流・連携を強化する必要があります。また、大規模工場や事業所数の減少などにより地域経済の活力の低下が懸念されているため、企業誘致を促進するとともに、農水産物など特色ある地域資源を生かした産業の振興を図ります。

自然災害や米軍人による事件・事故などへの対策を進め、県民生活の安全を確保する必要があります。また、三浦半島の豊かで特色ある自然環境の保全と活用を進めるとともに、良好な生活環境を整備します。